

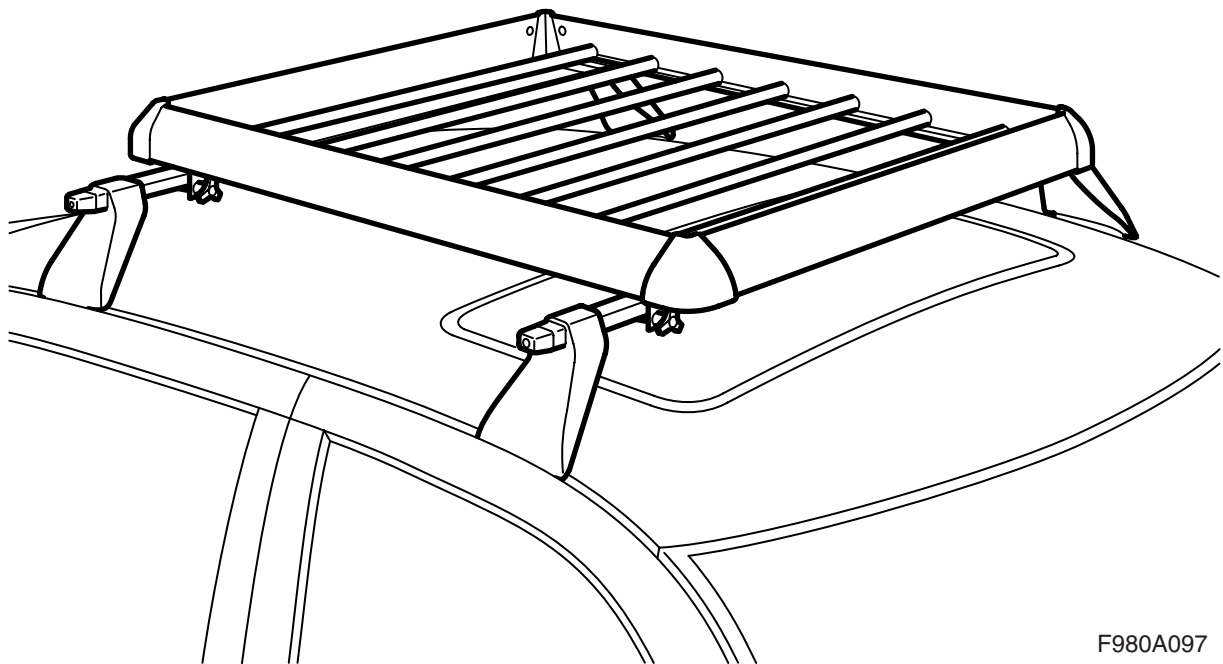


**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS  
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE**

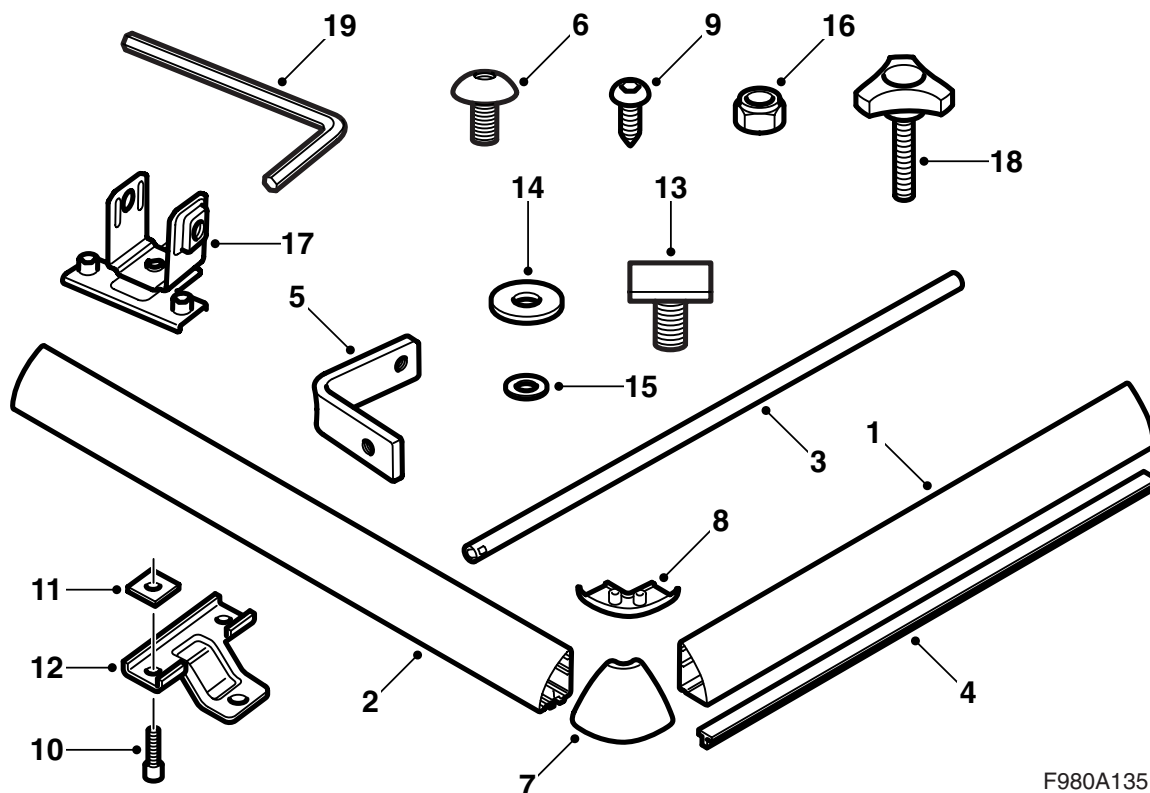
**Saab 9-3, Saab 9-5**

ルーフバスケット

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
12 791 392 400 132 304	9:89-13	Sep 02	12 792 700 (55 20 945)	12 792 700 May 02



F980A097



F980A135

- 1 フレームパーツ (2 個) (フロントおよびリア)
- 2 フレームパーツ (2 個) (側面)
- 3 パイプ (9 個)
- 4 ウインドデフレクター
- 5 L字金具 (4 個)
- 6 ボルト (8 個)
- 7 コーナーパーツ、上部 (4 個)
- 8 コーナーパーツ、下部 (4 個)
- 9 ボルト (8 個)
- 10 六角ネジ (8 個)
- 11 角型ナット (8 個)
- 12 取付具 (4 個) (角形材への取り付け用)
- 13 T型レールネジ (4 個) (T型レールへの取り付け用)
- 14 ワッシャ (4 個) (T型レールへの取り付け用)
- 15 ワッシャ (4 個) (T型レールへの取り付け用)
- 16 ナット (4 個) (T型レールへの取り付け用)
- 17 取付具 (4 個) (角形材への取り付け用)
- 18 ノブ付きボルト (4 個) (角形材への取り付け用)
- 19 L形六角棒レンチ

## 重要事項

### 警告

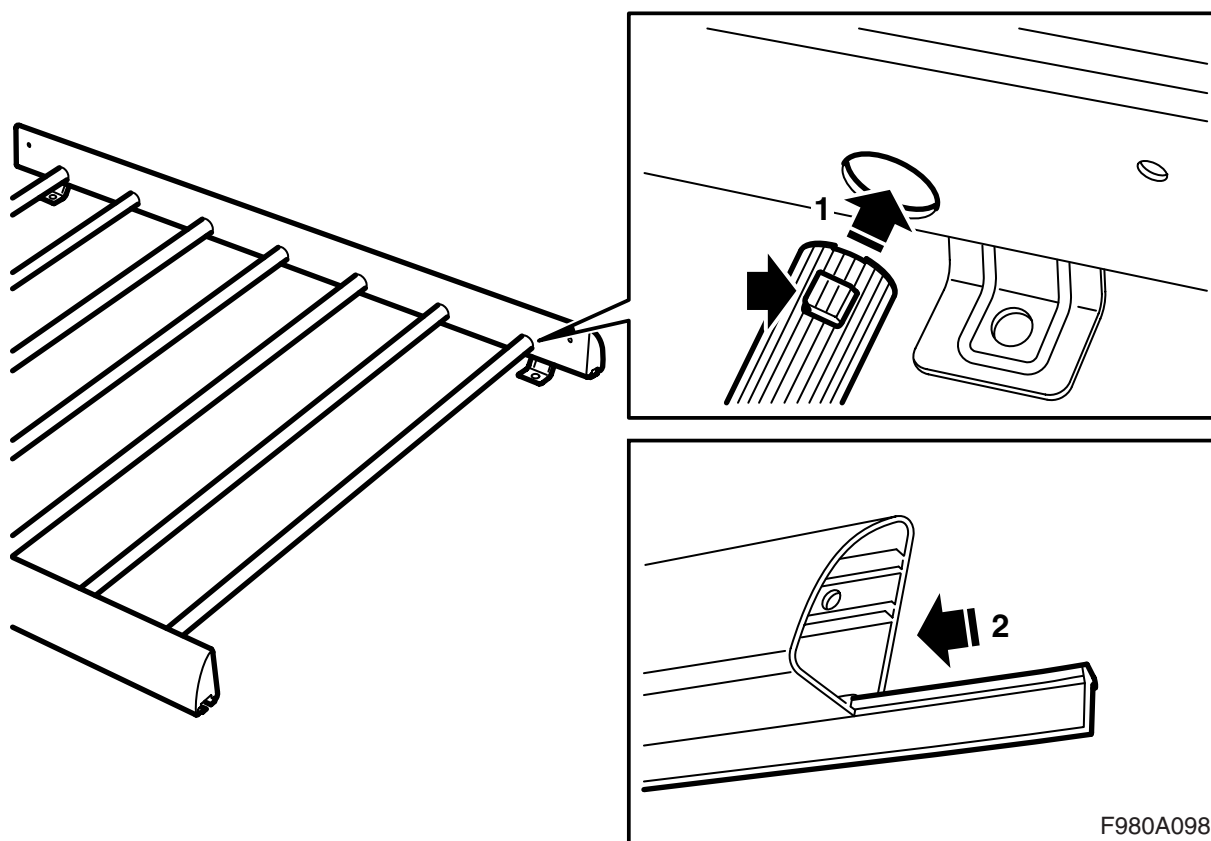
ルーフバスケットを使用する前に、取付説明書を全て良く読んでおくこと。ルーフバスケットの取り付けは、この説明書に従ってのみ行い、この説明書は車に常備しておく必要がある。

ルーフ積載荷物の重量および形状によって、車の重心および空力特性が変化する場合があることに鑑み、ルーフ積載時の走行に適した車速とすること。

- 取付説明書を理解するまで、ルーフバスケットの取り付けおよび使用を行わないこと。
- ルーフバスケットは、正しく取り付けられているという前提において、安全な積載ができるように設計されている。**製品の改造は行ってはならない。**
- ルーフの許容最大積載量は、各ルーフレール重量の3.9 kg (スチール製)、4.7 kg (アルミ製) およびルーフバスケット重量の5.5 kg を含めて100 kg である。車のオーナーズマニュアルも参照のこと。
- スキー / スノーボードホルダーに荷を積んで走行する際には、走行性能 (強い横風、急カーブ、急ブレーキ時などの) が変ることに留意する。
- 交通安全上の理由と、空気抵抗を減らすため、スキー / スノーボードホルダーを使用しないときは外しておくこと。
- 自動洗車する前にルーフラックを取り外すこと。
- サブオートモビル社は、不適切に取り付けられたルーフラックやアクセサリが原因の損傷に対する責任を負いかねる。
- 不明な点がある場合は、サブディーラーに連絡する。
- 取付説明書は車に常備しておく必要がある。

## 勧告と注意事項

- 積荷は外れたり、損傷の原因にならないようにしっかりと固定する。積荷を注意してひもをかけ、どの方向にも動かないようにする。積荷をしっかりとひもで固定するのは、ドライバーの責任である。
- 積荷をしっかりと固定するテンショナー付きのストラップなどの適切な固定用具を使用すること。積荷がスキー板より重い場合は、弾性バンドやロープなどを使用しない。
- 積荷の重量がルーフレールに平均してかかり、重心ができる限り低くなるように注意すること。小型で非常に重量のある荷物を積載するときは、各ルーフレールの片側に配置し、中央に配置してはならない。
- 交通安全上の理由から、積荷は車両の両側からはみ出てはいけない。
- 長い積荷は、車のバンパーか牽引アイを利用して、支柱やひもで車の前後で固定すること。積荷が車両の後方に1m以上、あるいは、前方に少しでも突き出している場合は、積荷に警告用の小旗などを付ける。
- 走行前に、全ての固定装置が固定されているか点検する。また、積荷がしっかりとひもで固定されているか確認する。少し走行した後で、全ての固定装置が固定されているか確認する。
- キャリアの改造を行ってはならない。



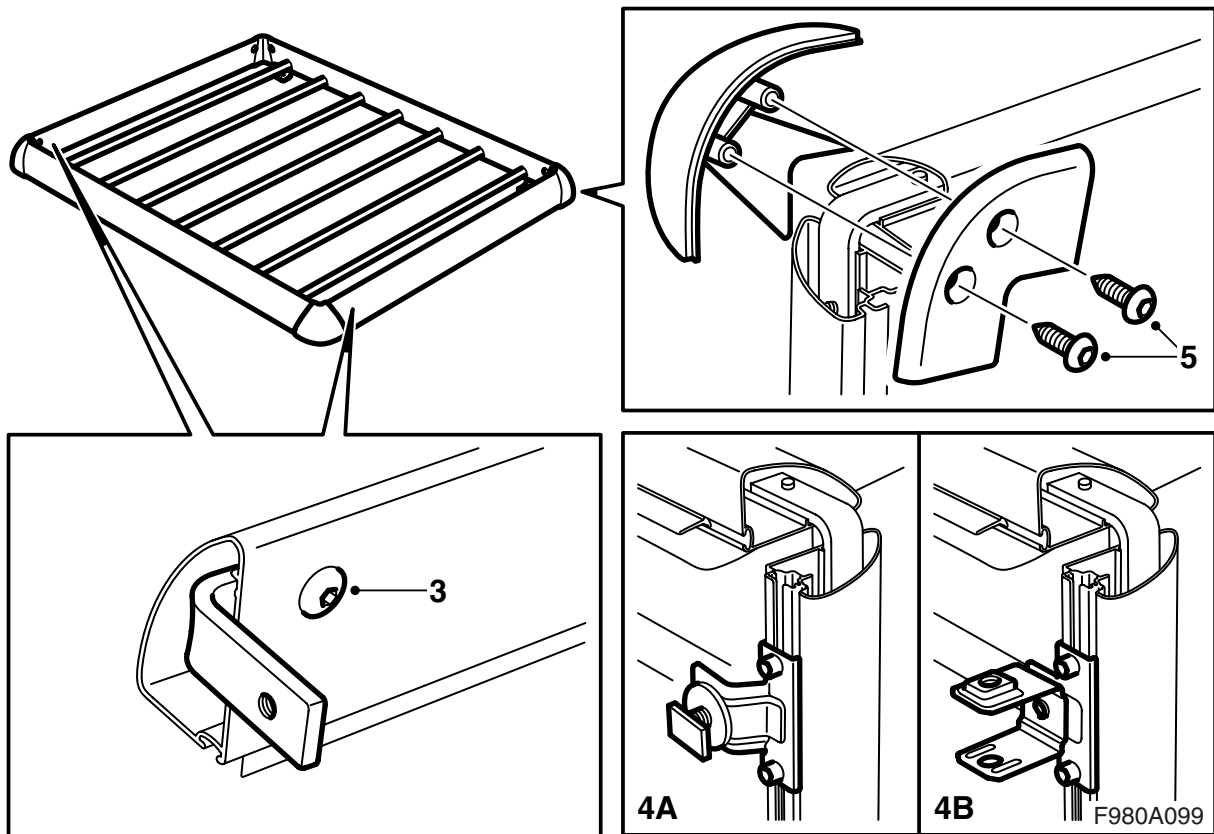
### 組み付け

- 1 ラッチを押し込んでそれぞれのパイプを挿入することにより、各パイプとフレームの各サイドパーツを組み立てる。

### 重要事項

両方のサイドパーツが同じ方法で取り付けられていることを確認する。

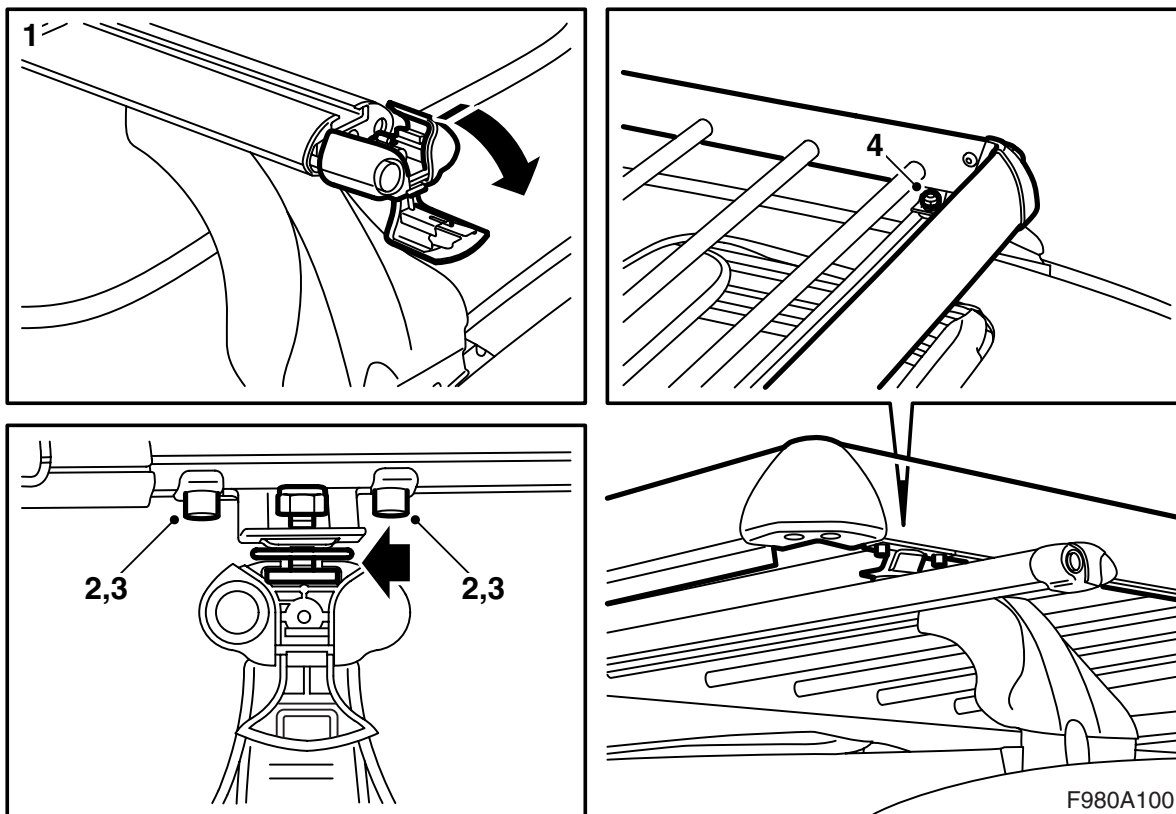
- 2 フレームのフロントパーツにウインドデフレクターstriップを取り付ける。



- 3 L字金具とボルトを使用して、全てのフレームパーツを取り付ける。各L字金具と、まだ組み付けされていない2個のフレームパーツ（フロントおよびリアパーツ）を組み立てることから始める。

**締め付けトルク 4 Nm (3 lbf ft)**

- 4 T型レール用 (A) または角形材用 (B) ルーフレール取付具を、六角ネジと角型ナットで取り付ける。角型ナットをルーフバスケットのレールに滑り込ませる。
- 5 各コーナーパーツを取り付ける。



F980A100

## T型レールへの取り付け

### 初めて取り付ける前の準備作業

T型レールネジを、樹脂加工された大きなプレートと共に、T型レール取付具にそれぞれ取り付ける。小さいプレートとナットをT型レール取付具の反対側に取り付ける。

### 取り付け

- 1 ルーフレールの各エンドプラグを引き出し、プラグのセンターパーツを下方に折り下げる。
- 2 ルーフバスケット取付具用の各ボルトを緩め、ルーフバスケットを各ルーフレールのみぞに挿入する。

### 重要事項

ウインドデフレクターstrippが前方を向くように配置する必要がある。

- 3 車の全長に合わせてルーフバスケットの位置を調整し、フロントとリアで取付具及びバスケットの角の間隔が均等になるようにする。各取付具のボルトをしっかり締め付ける。

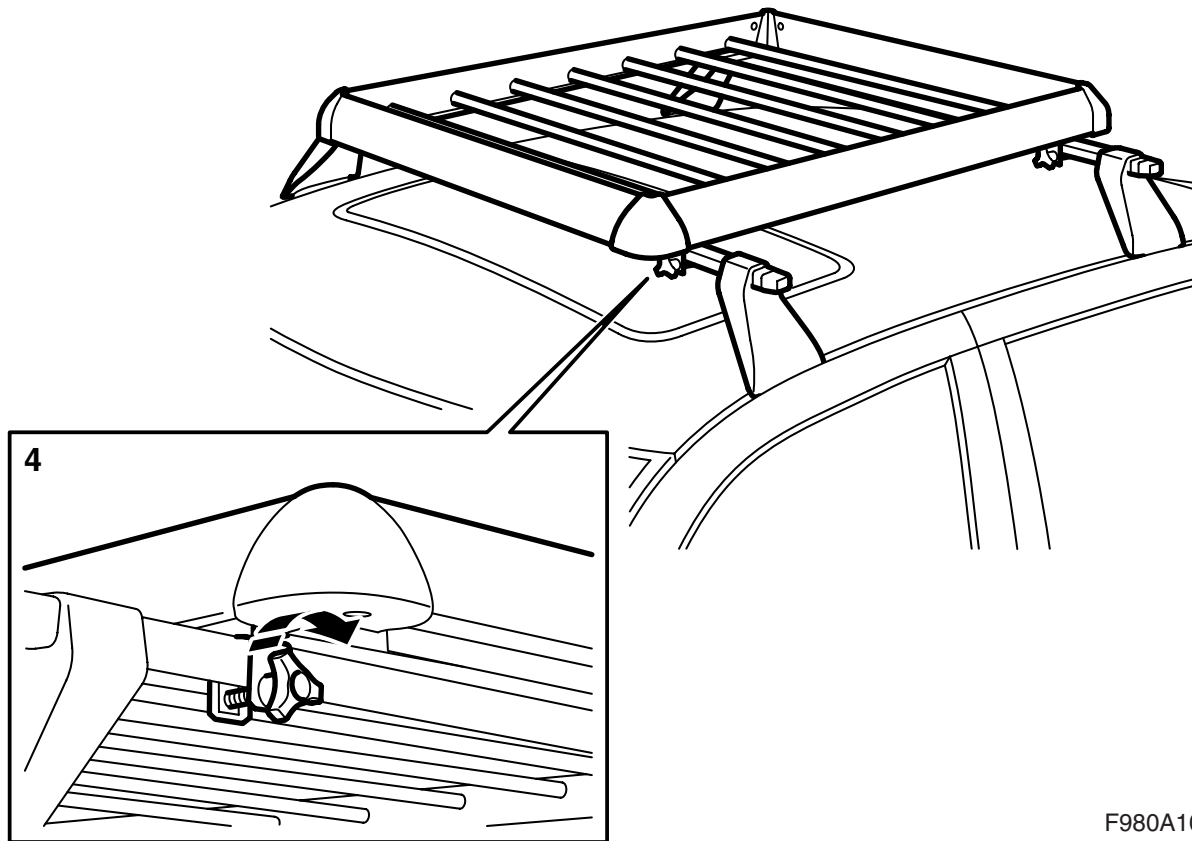
#### 締め付けトルク 6 Nm (4.5 lbf ft)

- 4 ルーフバスケットをルーフ中央に配置できたら、各ナットをしっかり締め付ける。

#### 締め付けトルク 6 Nm (4.5 lbf ft)

- 5 ルーフレールの各エンドプラグのセンターパーツを上方に曲げ戻し、各エンドプラグを押し込む。
- 6 積荷をしっかり締結する。

取付説明書は車に常備しておく必要がある。



F980A101

### 角形材への取り付け

- 1 ルーフバスケットの取付具のボルトを緩める。
- 2 ルーフバケットを各ルーフレールにはめ込む。

### 重要事項

ウインドデフレクターstriップが前方を向くように配置する必要がある。

- 3 車の全長に合わせてルーフバスケットの位置を調整し、フロントとリアで取付具及びバスケットの角の間隔が均等になるようにする。各取付具のボルトをしっかりと締め付ける。

#### 締め付けトルク 6 Nm (4.5 lbf ft)

- 4 ルーフバケットをルーフ中央に配置できたら、各ノブ付きボルトをしっかりと締め付ける。
- 5 積荷をしっかりと締結する。

取付説明書は車に常備しておく必要がある。